

(3) ゴミゼロ社会を世界に広げるための国際協調を推進

① 様々な国々・機関と連携してゴミゼロ化政策を展開

- ・ 3Rイニシアティブのフォローアップとして、高級事務レベル会合を2005年度に開催
- ・ G8を中心とした関係諸国、国連環境計画（UNEP）や経済協力開発機構（OECD）等の国際機関との連携を強化し、3Rの取組をさらに促進
- ・ 国際的な物質フロー会計（MFA）の普及及び研究の推進
- ・ アジア太平洋環境会議（エコアジア）や日中韓三カ国環境大臣会合（TEMM）などの閣僚レベル会合において、循環型社会の構築のための地域レベルの取組を推進
- ・ 「東アジア循環型社会ビジョン」を2012年までに策定するとともに、東アジア各国における「循環型社会形成のためのビジョン/計画」の策定等を支援
- ・ 我が国環境省のイニシアティブの下に平成16年12月に発足した「有害廃棄物の不法輸出入防止に関するアジアネットワーク」等を通じた実務者レベルの連携強化により、東アジアにおける適正な資源循環を確保
- ・ 各国が相互に連携し、域内における資源有効利用と環境汚染防止の両立を図るため、二国間政策対話の推進や、二国間での適正な資源循環ネットワーク構築のための共同研究等を推進

② アジアにおけるゴミゼロ化のための知識基盤・技術基盤を強化

- ・ ごみ処理やリサイクルに関する意識の向上、技術の提供や制度構築の支援を通じたキャパシティビルディング
- ・ 「東アジア3R研究ネットワーク（仮称）」を構築し、国際的な情報交換・研究等の促進により、循環型社会推進のための知識基盤・技術基盤を構築
- ・ 循環型社会を目指した政策形成に関する我が国の経験や知見、技術を研修等を通じて、各国の政府機関との間で共有

③ 情報発信・ネットワーク化を通じてゴミゼロ化のための行動を促進

- ・ グリーン購入仙台宣言（平成16年10月）で提唱された「国際グリーン購入ネットワーク（IGPN）」と連携し、環境に配慮した商品やサービスの購入を世界的に推進
- ・ 3R優良事例を収集した「3R優良事例ショーケース（仮称）」を、国際機関を活用して構築
- ・ 自治体のノウハウを活用した、循環型社会推進のための都市間ネットワークの構築を支援
- ・ TEMMで合意された「循環型社会構築のためのシンポジウム/セミナー（仮称）」を2005年秋に北京で開催し、中央政府、自治体、企業やNGO等の相互理解と行動を促進

3Rを通じた循環型社会の構築を国際的に推進するための日本の行動計画

— 略称：ゴミゼロ国際化行動計画 —

ゴミゼロ社会を国内で実現し、その経験を世界へ発信

- 循環型社会形成推進基本法に基づく定量的な目標の設定とレビュー
- 国内における3Rの取組をさらに強化

例) 環境配慮設計・製造の推進、家庭ごみ減量化対策、国と地方公共団体が連携・協働した地域計画づくり、廃棄物の不法投棄・輸出対策、各リサイクル法の実施

開発途上国のゴミゼロ化を支援

- 開発途上国の循環型社会構築のための能力向上を支援

例) 国際機関と連携したエコプロダクツ展の開催、人材育成を通じた拠点づくり、リサイクル物資の輸送支援、国内外の民間団体の支援

ゴミゼロ社会を世界に広げるための国際協調を推進

- 様々な国・機関と連携してゴミゼロ化政策を展開

例) ・3Rイニシアティブのフォローアップとして高級事務レベル会合の開催
・G8等の関係諸国・国際機関と連携を強化
・特に東アジア等の地域レベルの取組として、東アジア循環型社会ビジョンの策定、有害廃棄物の不法輸出防止に関するアジア政府間ネットワークの強化

- アジアにおけるゴミゼロ化のための知識基盤・技術基盤を強化

例) ・ごみ処理に関する技術提供や制度構築を通じた能力向上のための支援、東アジア3R研究ネットワークの構築

- 情報発信・ネットワーク化を通じてゴミゼロ化の行動を促進

例) ・国際グリーン購入ネットワークと連携してグリーン購入を世界的に推進、3R優良事例のデータベースを構築、循環型社会構築のための政府、自治体、企業、NGO等の相互理解と行動を促進